

災害に強いまち広路学区をめざして

昭和区広路学区 震災避難行動マップ

この震災避難行動マップは名古屋市が公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定」をもとに、大規模地震が発生した場合を想定して、広路学区のみならず、お住まいの地域の危険箇所や避難経路などについて話し合い、作成したものです。

この震災避難行動マップをもとに、「いざ」という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

このマップで示す避難ルートは、ハザードマップ等を参考に作成したルートであり、災害時の安全性を保障するものではありません。災害時には状況を確認し、安全なルートで避難してください。

指定避難所一覧（備蓄倉庫設置）

- ① 広路小学校
- ② 広路コミュニティセンター
- ③ 名古屋市昭和文芸小劇場

平安会館 昭和川名斎場

地域防災協力事業所

施設名	東海機材（株）	宗教法人 太平寺	（株）マルタカ石油 八事給油所	（株）加藤善八商店	（株）平安館 平安会館	川原神社	名古屋トヨペット（株） 榎沢通店
東海機材（株）	○	○	○	○	○	○	○
宗教法人 太平寺	○	○	○	○	○	○	○
（株）マルタカ石油 八事給油所	○	○	○	○	○	○	○
（株）加藤善八商店	○	○	○	○	○	○	○
（株）平安館 平安会館	○	○	○	○	○	○	○
川原神社	○	○	○	○	○	○	○
名古屋トヨペット（株） 榎沢通店	○	○	○	○	○	○	○

※避難場所とは、一時的な避難場所を提供することを示し、避難者はその後指定避難所に移っていただきます。

気を付けて!!

1. 空き家

耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険があります。

2. 古いブロック塀

大きな地震では倒壊する危険があるため近づかないようにしましょう。

3. 狭い道

近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性があります。

4. 電線（高圧線）

切れた電線は停電時でも感電の危険があります。絶対に近づかないでください。また、高圧線の落下にも注意しましょう。

● 凡例

指定避難所	家屋の倒壊などにより住居に被害を受けた方、あるいは被害を受けるおそれのある方を、一時的に受け入れ、滞在させるための施設です。	病院	昭和職労署
お寺	WC 下水道直結式仮設トイレ（マンホールトイレ）	地下式給水栓	仮設給水栓
地域防災協力事業所	AED（自動体外式除細動器）	公衆電話	学区
		町内区界	町内区界
		避難経路の例	

【地域の避難先例】

自宅に住めない場合は、広路小学校または広路コミュニティセンターへ避難しましょう。

（お願い）

自宅の被害が少ない場合は、なるべく自宅で生活しましょう。高齢者や障がいのある方など、自力で避難が難しい方は、地域で協力して避難先へ誘導しましょう。

近所医療機関（学区内及び近隣）

かな病院 昭和区山花町50【川原学区】

～主な防災施設～

- ・災害時ヘリポート 1か所
- ・災害対応型トイレ 2基
- ・災害用トイレ 28穴
- ・災害対応型日陰棚 3基
- ・災害対応型四阿 2基
- ・井戸・自然生態池 1か所
- ・非常用照明設備 8基
- ・防火樹林帯 公園外周
- ・防火水槽 2基
- ・応急給水施設 1か所

役に立つもの みんなでチェックしよう

1. コンビニエンスストアなど



このステッカーの貼ってある店舗は、「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関が不通となったとき、徒歩で帰宅しようとする人々を支援する店舗です。トイレや避難スペースの提供など災害時に可能な範囲で支援協力が得られます。

2. 災害救援自動販売機
対象となる自動販売機には、停電時でも飲料提供ができることが説明された看板がついています。

3. 下水道直結式 仮設トイレ

マンホールに直結できる仮設トイレです。避難所のトイレ不足を補います。



昭和区広路学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、名古屋市の中でも比較的強い震度6強ないし6弱の揺れが想定されます。まずは身を守りましょう。このときに怪我をしないよう、日頃から家具の転倒防止などの耐震対策に努めましょう。揺れがおさまった後、自宅が被害を受けたかまたは受けるおそれがある場合は適切な避難を行いましょう。液状化現象が起きる可能性が高い箇所が広がっています。建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出し、通ることができなくなります。これらのことを踏まえ、適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

地震発生！ 災害時の対応



◆避難先へ安全に避難するための6つのポイント

- ①ガス・水道の元栓を締め、ブレーカーを切る！
- ②近所への声かけ！
- ③高齢者や障がいのある方などの避難誘導を！
- ④原則徒歩で！(流着禁止・高齢者や障がいのある方などの避難を妨げない)
- ⑤木造住宅密集地、ブロック塀の近くは避けて！
- ⑥二次災害に気をつけながら消火・人命救助の手伝いを！

一人では逃げられない方への対応

過去の災害では、周囲からの「声かけ」と「避難の手伝い」が、高齢者や障がいのある方などの避難行動を早めました。日頃から一人で逃げられない方を把握し、地域みんなで、いち早く避難行動が取れるよう協力しましょう。

情報の入手や判断が難しい方

(例えばこんな方)

目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障がいのある方、日本語が苦手な外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など

(対応方法)



移動が難しい方

(例えばこんな方)

普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けが人、病人、妊婦さんなど

(対応方法)



避難の時の豆知識 非常持ち出し袋を準備しましょう！

避難する時に持っていくもの

防災用品

- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ ヘルメット・防災ずきん
- ☐ 軍手
- ☐ マスク

照明等

- ☐ 懐中電灯(電池含む)
- ☐ マッチ・ライター

食器類

- ☐ はし・スプーン
- ☐ 紙皿・紙コップ

衣料品

- ☐ 衣類(着替え)
- ☐ タオル(大小2種類)

貴重品

- ☐ 現金(小銭も必要)
- ☐ 預(貯)金通帳の写し
- ☐ 健康保険証・免許証の写し
- ☐ カード類
- ☐ 認印・印鑑など

医療用品

- ☐ 三角きん
- ☐ 包帯・ガーゼ
- ☐ ばんそうこう
- ☐ 消毒薬
- ☐ ウェットティッシュ(ティッシュ)
- ☐ お薬手帳の写し

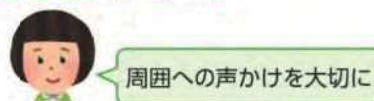
便利用品

- ☐ 筆記用具
- ☐ 新聞紙
- ☐ 携帯用トイレ
- ☐ ゴミ袋
- ☐ キッチン用ラップ
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ 雨具
- ☐ 手動携帯電話充電器

ゴミ袋をカッパに 新聞を体にまいて防寒

ラップをお皿に置いて節水

住民からのメッセージ



水や食料を追加しましょう。めがね・入れ歯・持病の薬などの個人的に必要なものも忘れずに！

